

整骨“夢”おおいた

公益社団法人 大分県柔道整復師会広報誌

第14号

<https://www.seikotsu-oita.jp/>

Mar. 2023



柔道整復師とは

昔から「ほねつぎ」「接骨師」として広く知られ、現在は高校卒業後、厚生労働省の許可した専門の養成施設（三年間以上修学）か文部科学省の指定した四年制大学で解剖学、生理学、運動学、病理学、衛生学、公衆衛生学などの基礎系科目と柔道整復理論、柔道整復実技、関係法規、外科学、リハビリテーション学などの臨床系専門科目を履修します。

国家試験を受け、合格すると厚生労働大臣免許の柔道整復師となります。

資格取得後は、臨床研修を行い、「整骨院」や「接骨院」という施術所を開業できます。また、勤務柔道整復師として病院や整骨院などで働くこともできます。

柔道整復師（国家資格）≠ 整体師、カイロプラクティック師（国家資格ではありません）

柔道整復師（国家資格）≠ あん摩・マッサージ・指圧師（国家資格）

柔道整復師の業務

整骨院や接骨院では、柔道整復師によって、骨・関節・筋・腱・靱帯などに加わる急性、亜急性の原因によって発生する骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷などの損傷に対し、手術をしない「非観血的療法」によって、整復・固定などを行い、人間の持つ治癒能力を最大限に発揮させる治療を行っています。



会長挨拶



会長 江崎 博明

令和4年度もいよいよ終盤になりました。各位には常日頃より本会、公益社団法人大分県柔道整復師会の事業並びに運営に関して温かいご理解とご協力を受け賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスは2020年3月に県内初の感染者を確認してから今年で3年目に入り、ウイルスは変異を繰り返し、流行の波は繰り返し訪れ2022年の年末には第8波が襲来し拡大しながらも重症患者の割合が減り、現在は第5類への引き下げが待たれている状況です。

今年度の公益社団法人大分県柔道整復師会の主な事業として第49回九州学術大会大分大会を本県主管として7月9・10日に大分市レンブラントホテル大分にて2日間に渡り開催、講師に長尾淳彦日本柔道整復師会副会長を招聘し大分県副知事を始め大勢の来賓と九州各県理事、会員、一般参加者にご参加頂き、また今回より九州ブロックでは初のWEB配信も開始し、新企画として超音波観察装置のワークショップも共に開催できましたことは大変意義深く関係各位に深く感謝申し上げます。今年の大分県整骨旗の少年柔道大会開催を期限まで最大限熟慮しましたが感染症拡大の為に中止となり、東京都講道館で行われる文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会の選手選考については本会理事会より選考した選手を派遣し全国大会5位に入賞いたしました。12月18日には大分市トキハ会館にて大分県柔道整復師会創立75周年・社団設立45周年記念式典が挙行され本会顧問弁護士事務所より鈴木宗厳先生のご講演をいただき厳粛な空気の中で記念式典が滞りなく進められ県知事感謝状を塩井卓広前監事・日本柔道整復師会会長表彰に野田光広副会長を始めとし各表彰が行われました。

また定時総会・臨時総会・接骨医学会・日本社会医療学会、「日整・匠の技」事業、大分県学術部主催の春、夏、秋の学術研修会、「公益大分若手塾」、別大マラソン等の救護、ボランティア活動、コンディショニング活動等の事業、感染が拡大減少を繰り返す中で各事業の運営も困難を極めましたが感染症に留意しながら理事会を中心に今年度の事業を無事に遂行できました。

来年度も感染症等による柔道整復師業界の環境は、大変に厳しいであろうと想像いたしますが今後、社会情勢がどんなに変化しようとも公益社団法人大分県柔道整復師会は必ず未来に続く人達の役に立つように努め、本会会員が明るい未来への展望を持ち続け大分県民、市民、地域社会、地域医療にしっかりと貢献できるように公益事業を進めて行きたいと思っております。今後とも各位には、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【役 員】

顧問	清田洋一
相談役	加藤和信
会長	西邑伊三郎
副会長	江崎博明
	野田光広（総務部長・経理部長）
	安東鉄男（事業部長）
	首藤彰典（保険部長）
理事	前川羊介（生涯学習部長）
	高橋祥三（福祉部長・保険副部長）
	尾林大生（広報部長）
	加藤豪（学術教育部長・総務副部長）
監事	阿部幸広
	永竿茂男



執行部

【委員会】

（学術IT委員）

委員長	加藤 豪
副委員長	尾林 大生
	前川 羊介
	阿部 幸広
	西原 清
	笠木 和久
	中島 祥太
	安東 亮
	梅崎 孝次
	北山 凌大

（柔道委員）

委員長	永竿 茂男
	森 政彦
	重石 雄大
	森 一馬

第49回九州学術大会大分大会

令和4年7月9・10日(土・日)にレンブラントホテル大分にて公益社団法人 日本柔道整復師会 第49回九州学術大会大分大会を、感染症対策に留意し、リアル開催とYouTube配信によるハイブリッド方式で開催。

当初、東京オリパラ2020開催の為に1年延期となり、実行委員会でオンライン・リアル・ハイブリッド方式とどの方法でも開催できるように準備を進めたきたがコロナ禍の為、更に1年延期となり、今回3年ぶりの大会となる。

学術大会では長尾淳彦日整副会長より「学術教育部からの指針 匠の意義と超音波の必要性と認定」と題した講演をいただいた。

また、九州8県より投稿選出された12論文を九州ブロック会の学術部で審査し、優秀論文上位8編を口頭発表した。

大分県からは加藤豪会員と尾林大生会員が発表を行った。



江崎 博明 会長 挨拶



長尾 淳彦 日整副会長



加藤 豪 会員



尾林 大生 会員

第49回九州学術大会大分大会 開会式

前日に安倍元首相が凶弾に倒れられ、学術大会当日が第26回衆議院議員選挙投票日だったが、開会式・前夜祭は227名、学術大会では380名の参加者を迎えられた。YouTubeの閲覧数も7月10日(日)現在、300余名を超える視聴があった。今回、初の試みが多く苦労したところがあったが、来年の福岡大会に繋がり、新しい形式での試金石となる大会になった。



野田 光広 副会長



河野 幸治 大分県医師会会長



吉田 一生 副知事



佐藤 樹一郎 大分市長



岩屋 毅 衆議院議員



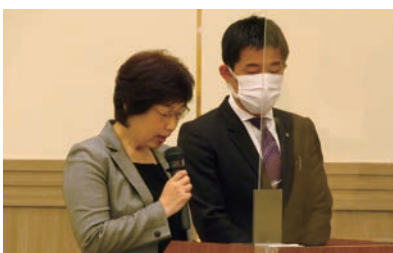
主幹・主催者役員



式典会場風景



安東 鉄男 副会長



司会 末広 佳代 会員・高橋 祥三 理事



九州学術部長 発表者



長尾 淳彦 日整副会長

第49回九州学術大会大分大会 前夜祭



自由民主党大分県支部連合会
志村 学 副会長



衛藤 晟一 参議院議員



庄内神楽響姫会



九プロ 会旗



富永 敬二 日整理事



参加会員

第49回九州学術大会大分大会



開会
加藤 豪 学術教育部長



江崎 博明 会長



長尾 淳彦 日整副会長



前半司会
尾林 大生 理事



後半司会
西原 清 会員



鹿児島県
吉留 大倫 会員



福岡県
熊谷 光太 会員



鹿児島県
松崎 美希 会員



長崎県
橋口 浩治 会員



佐賀県
今泉 公明 会員



長崎県
田中 秀樹 会員



大分県
加藤 豪 会員



大分県
尾林 大生 会員



会場風景



発表者



会場風景



閉会 吉村 善彦
福岡県学術部長



集合写真

「第49回九州学術大会大分大会」～ワークショップ開催～

高橋 祥三

令和4年7月10日(日)午前10時15分より約1時間、参加者46名、レンブランドホテル大分3階「瀬戸の間」にて、日本柔道整復師会 学術教育部 佐藤和伸先生を講師に迎え演題「超音波観察装置で観る膝から足部にかけての軟部組織損傷」としワークショップを開催した。開催にあたり日本柔道整復師会 長尾敦彦副会長より挨拶があり業界の現状、これからの柔道整復師の展望について話があった。その後、前半30分は佐藤和伸講師より超音波観察装置の取り扱いや骨折・軟部組織損傷の症例を観ながら講義があり後半30分は株式会社SSBの協力で超音波観察装置を会場に4台設置し講師、大分県柔道整復師会の役員、参加者で4組に分かれ骨・軟部組織を実際に描出し体験した。参加者は学生と有資格者で、正しく取り扱い描出することで骨や軟部組織がはっきり観えることに驚き大変勉強になったとの声がとても多かった。今回のワークショップを通して超音波観察装置がこれからの柔道整復師の技術を向上させ患者との強い信頼関係を作る1つの手段と考え今後、各整骨院に超音波観察装置が普及するきっかけになったと考える。



本会場の様子をワークショップ会場にて放送



佐藤 和伸 先生の講演



会場の様子

第49回九州学術大会大分大会 ハイブリッド方式

本大会は初の試みであるYouTube Live配信を行うハイブリッド方式開催となった。

多くの準備を要したがレンブランドホテル大分及びTAKE5のご協力をいただき、視聴者数も700人を超え有意義な配信となった。失敗もなく順調に配信出来たことと、ご協力いただいた方々に深く感謝いたします。



<https://youtu.be/Q6bvGTI5iYc>
YouTubeのアドレス

医療機器・衛生材料展示会特別セミナー開催



会場風景

阿部 幸広 監事

レンブランドホテル大分久住の間にて、医療機器・衛生材料展示会が、有限会社サイトウ医療器、日本理学療法器材工業会協賛、参加21社で開催された。

今回、場内特設会場にて、初の特別セミナーを、伊藤超短波(株)、ミナト医科学(株)、(株)日本メディックスの3社が行った。

公益社団法人日本柔道整復師会 第49回九州学術大会大分大会を振り返って

学術教育部長 加藤 豪

(公社)日本柔道整復師会第49回九州学術大会大分大会が東京オリンピック2020・新型コロナウイルス感染症の影響で2年の延期を経て緊張感の中開催されました。学術大会も変化し全国初となるYouTubeによる動画配信やワークショップの開設等が盛り込まれる充実した内容となりました。

また学術論文発表においても尾林大生・加藤豪両名が全国へ出す事ができ、自県開催での発表と面目も保つことが出来ましたが2年間の延期期間中の九州学術大会にて論文発表が出来ずに悔しい思いをされた会員先生方には大変申し訳なく、やはりどんな状況下であろうと『学問』は止めてはならない事も実感させられました。

前回開催を経験された江崎博明会長や理事先生方にご指導を仰ぎながら約半年の準備を行い、大会当日も西原清先生を始めとする学術IT委員の先生方のご協力を経て無事に大会進行出来ました事を心より感謝を申し上げます。今回のこの経験が7年後自県開催に繋がると考えています。

終わりに九州学術大会開催前日の7月8日(金)には(故)安倍晋三元総理が凶弾によってお亡くなりになりました、心より哀悼の誠を捧げさせていただきます。

創立75周年社団法人

令和4年12月18日(日)創立75周年社団法人設立45周年記念式典を挙行了しました。本会顧問弁護士事務所徳田法律事務所の鈴木宗厳弁護士を講師に迎え記念講演をいただきました。式典は厳粛な中進み、県並びに日本柔道整復師会から会員がいただいた表彰を行いました。その後、コロナ対策を万全にした祝賀会を開催しました。無事成功裏に終わることができましたこと、関係各位にお礼申し上げます、誠にありがとうございました。

記念講演

徳田法律事務所
弁護士 鈴木 宗厳 講師



演題

「交通事故後の痛みを訴える
患者の施術における留意点」

明日の施術にも繋がる貴重な講義で、講演後も丁寧に多数の質問にお答えしてもらいました。



会場風景



質問者 西原 清 会員



質問者 木谷 充良 会員

設立45周年記念式典

表彰



大分県知事感謝状 塩井 卓広 会員



日整会長表彰 野田 光広 会員



日整永年感謝状
田邊 順 会員 杉田 壽 会員



日整ボランティア活動優良会員表彰
南 徳泰 永竿 茂男



日整生涯認定学習会員
清田 洋一 江崎 博明 永竿 茂男
笠木 和久 加藤 豪



第31回日整全国
少年柔道大会敢闘賞
監督 森 一馬 会員

祝賀会



司会 高橋 祥三 理事



会場風景



中締め 加藤 和信 顧問

令和4年度 定時総会

令和4年5月22日(日)本会整骨会館にて、令和4年度定時総会が議決会員数176名に対し、出席160名(委任状109名・欠席16名)のもとWeb配信を伴うハイブリッド方式で開催した。

まず最初に連盟の本年総会を行いすべての議案が無事承認された。

次に定時総会が行われ、議長に安東鉄男会員、副議長に野田光広会員を選出し、全4議題を慎重審議し無事承認された。

続いて協同組合の第10回通常総会も行い無事承認された。

少しずつハイブリッド方式が定着してきたが対面で質疑応答を行う重要さがかえって伺えるようになってきたように感じる。会員の協力のもとスムーズな会議進行が出来たことに感謝したい。



参加会員



30年永年勤続表彰
南 徳泰 会員(左側) 安松 宏幸 会員(代理)



会場風景

令和4年度 臨時総会

令和4年12月18日(日)10:00より、トキハ会館にて令和4年度臨時総会を議決会員数174名に対し、出席161名(委任状108名・欠席13名)参加のもと、コロナ禍であるため昨年に続きリアルとZOOM配信によるハイブリッド方式で開催。物故者黙祷・新入会員紹介後、議長に安東鉄男会員、副議長に首藤彰典会員、議事録署名人に森一馬・梅崎孝次会員を選出し、全3議題を慎重審議し無事終了した。



安東 鉄男 議長



会場風景



梅崎 孝次・森 一馬 議事録署名人

令和4年度 秋季学術・保険部研修会

令和4年9月25日(日)大分県整骨会館にて秋季学術、保険部研修会を開催。

首藤彰典保険部長より「保険・業務指導・明細書発行体制等加算」の保険指導が行われ、加藤豪学術教育部長より「超音波観察装置の重要性と必要性」と題して講演が行われた。対面式とZOOM(オンライン)によるハイブリッド方式として開催し合計で92名と多数の参加を頂いた。



加藤 豪 学術教育部長



研修風景



首藤 彰典 保険部長

令和4年度 春季学術保険研修会

令和5年2月26日(日)本会整骨会館2Fリニューアルした研修道場で研修会を80名余命会員のもと、今回もハイブリッド方式で開催。会長挨拶・大分市長講演後に江崎仁介・永竿茂男会員による学術論文発表と加藤和信・藤本正高会員による症例報告が行われた。その後、保険講習会・協同組合報告があり充実した研修会となった。



会場風景



発表会員

江崎 仁介 永竿 茂男 加藤 和信 藤本 正高



首藤 彰典 保険部長

大分県整骨会館道場改修工事

令和5年2月26日(日)春季学術研修会が会館道場改修工事の柿落としとなりました。

これからは天井など内装・空調設備工事を行ったため、柔道をはじめ総会・各種研修会が通年で快適に使用できます。



道場後方西側



道場前方東側

第31回日本柔道整復接骨医学会学術大会開催

令和4年12月3・4日(土・日)帝京科学大学にて上記大会が未だコロナ禍であるため、昨年と同様にハイブリッド方式(リアル・オンライン)で開催された。大会テーマ:「臨床と学術の融合～Shoulder ver.～」のもと、本会より、加藤豪・尾林大生両会員が会員発表を行った。

加藤 豪:「肩峰下インピジメントに対する整復法の一考察」

尾林大生:「第5中足骨基底部裂離骨折における鑑別方法とテーピング固定の一考察」



加藤 豪・尾林 大生 会員



参加者一同



帝京科学大学千住キャンパス7号館

日本社会医療学会第23回学術大会参加報告

日 程: 令和4年10月15・16日(土・日)

開催場: 宮崎県延岡市 九州保健福祉大学

参加者: 加藤和信顧問 江崎博明会長 野田光広副会長 首藤彰典保険部長 加藤豪学術教育部長

10月15日 柔整専門分科会

『コロナ禍における柔道整復師の災害救護を考える』をテーマに柔整専門分科会が開催された。主管県の宮崎県をはじめ熊本県、大分県が現地対面式で参加、オンラインでは福岡県、鹿児島県が参加した。まず熊本県立石理事より災害医療活動報告の講話があり各県より各部報告、本会よりは加藤豪学術教育部長から大分県での会務・学術教育活動を報告、また活発な意見交換を行った。

10月16日 学術大会

『新たな社会生活様式に伴う医療・福祉の在り方』をテーマに開催された。

開会式の後、九州保健福祉大学児玉修学長の挨拶から始まり、その後5編の個別発表が行われ、(公社)熊本県柔道整復師会、松村圭一郎先生が「よい姿勢についてーコロナ禍を生き抜くためにー」の演題で発表された。教育講演2編、特別講演では参議院議員自由民主党議員副会長の武見敬三代議員が講話をされた。

各発表、講演、講話を拝聴し理解した事は、新型コロナウイルスとの共存から社会に対する様々な影響、また新たな社会生活様式への移行、そして何より日本社会がコロナ禍を克服し、あらゆる分野の人々が立ち上がりコロナ脱却の兆しが見えている事や未来への光を感じた有意義な大会参加となった。

学術教育部長 加藤 豪



参加会員



柔整専門分科会

『公益大分若手塾』

学術教育部長 加藤 豪

令和4年度開催報告

場所時間：大分県整骨会館2F・17：00～19：00

日 程：4月23日(土) 会長講話・超音波観察装置研修

8月27日(土) 公益性を学ぶ・超音波観察装置：野球肘

10月22日(土) 酒井医療㈱物理療法・機能解剖と超音波観察

上記記載される日程で研修を行った。

令和3年度より発足した『公益大分若手塾』ですが、本会にて「若手会員への学術と教育の場所の提供を」と常々(故)鎌田実信副会長が申されておりました。鎌田先生の念願でもあった若手塾ではありますが、江崎博明会長を始めとする本会理事先生方と1年間(令和2年度)の協議を経て立ち上げる事が出来ました。

また『公益大分若手塾』という名称ですが吉田松陰が長州藩萩(現山口県)にて開いた『松下村塾』にちなんでいます。松陰は『志を立てて以て万事の源と為す』と説いています。現代社会における環境で志を立て、それを実行する事は容易ではないですが日本伝統施術である柔道整復が全ての利益至上に押されその立ち位置を見失わないように立志を以て臨んでいます。

公益大分若手塾においては柔道整復の本質を知り学び見直すことを最重要課題としています。公益とは患者優先なのであり利益至上なる場やセミナー等を行うことはありません。また養成学校では行われない重要な指導、教育を行っていただける場所も提供出来ることです。

なぜ公益が最重要なのか？それは公益の基に柔道整復を施術する国との唯一の協定団体だという事・療養費適正化に協力する団体である事・協定団体と個人請求者等の違いが理解できているかという事です。

我々の多くは個人事業主や零細企業がほとんどです。個人の意見や見解を優先し、この業界にかかる外圧と現状にどう対峙するのか？そうではなく力を合わせ統一した見解や集約された意見を伴い柔道整復業界が抱える諸問題などを幅広く知り、その中で培った知識・見識を自らが持ち合わせなければならない時代ともなっています。

(公社)日本柔道整復師会が推奨する超音波観察装置ですが現状では柔道整復師の施術を裏付けるScience・evidenceという観点では評価を得ており、これも公益大分若手塾では年3回ほど研修を行っております。

この公益大分若手塾の中から(公社)大分県柔道整復師会の将来を担う若手柔道整復師の育成に努めて参ります。



研修風景



塾長の加藤学術教育部長



第3回参加者

肩峰下インピンジメント症に対する整復法の一考察 大分県 加藤 豪

【はじめに】

本論文はヘルシンキ宣言に則った研究であり、開示すべき利益相反関係に当たる企業等はない。

日常生活での肩関節の使用、労働作業中に手をついたり振り上げたり、同一姿勢によるデスクワーク作業等、スポーツ現場等と様々な原因により肩峰下インピンジメントを起こし柔道整復師施術所に来院する患者は多くみられる。

柔道整復師が取り扱える骨折や脱臼において多数の整復方法や施術方法がある。その方法が他の外傷等の多くの症例に活用できると日々考え柔道整復師業務を行っており、今回独自の整復法を考案し試みた結果、良好な成績を収めたので報告する。

【目的】

「肩峰下インピンジメント症とは腱板ならびに肩峰下滑液包が、肩の動きの中で、烏口肩峰アーチ（肩峰、烏口肩峰靭帯、烏口突起）に繰り返し衝突して発生したと考える病態である。」（標準整形外科学 第9版 総編集P371、372引用）。

肩峰下インピンジメント（以下本症と言う）の患者に対し、面接で得られた情報をもとに徒手検査法と超音波観察装置を使用し、腱板断裂や石灰化沈着の有無を鑑別しその疑いがある場合は医科との連携を行う。無い場合には本症に対し2種類の整復法を行う。この整復法を施しインピンジメント（衝突）を取り除く事により効果を得るのではと考えた。

【症例】

対象①：50代女性、令和3年3月10日、自宅にて長時間乳幼児を抱え育児をして過ごす。翌朝になり右肩関節の疼痛と肩関節の挙上、外転、外旋時、後方挙上時に運動痛があり来院する。

対象②：40代女性、令和3年8月10日、自宅の床を雑巾にて拭き掃除をする。その時繰り返し扇状に床を拭く。翌日より右肩関節の疼痛と挙上、外転、外旋時の運動痛と可動域制限があり夜間痛も発生、10日間様子をみていたが症状改善せず来院する。

対象③：20代男性、令和3年9月29日、格闘訓練中に相手に柔道技の脇固めをされて右肩関節を負傷し、その後肩関節の疼痛及び挙上制限、外転、外旋制限が出現した為受傷より3日後に来院する。

【徒手検査法】

徒手検査法：Neerの手技、Hawkins-Kennedyの手技を行い疼痛誘発の有無を確認しPainful arc signでの肩腱板断裂鑑別を行う。「Neerの手技は肩甲骨を押さえながら内旋位にした上肢を他動的に屈曲（前方挙上）すると痛みが誘発される。」「Hawkins-Kennedyの手技は肩甲骨を押さえながら約90°屈曲（前方挙上）した上肢を他動的に内旋させると痛みが誘発される。」（標準整形外科学 第9版 総編集P372引用）と記述される徒手検査法を実施した。

【超音波観察画像】

超音波観察装置を使用し、外上方走査により右肩腱板長軸画像<図1-1>並びに右肩腱板短軸画像<図1-2>の描出を行い肩腱板断裂と石灰化沈着の有無を観察する。

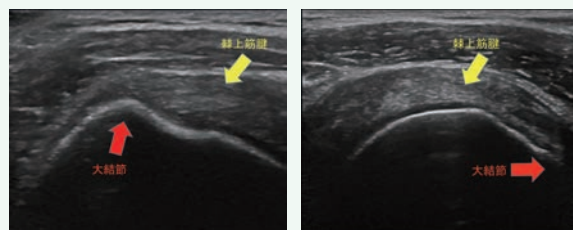


図1-1 長軸画像

図1-2 短軸画像

【整復法】

当院が独自に新たな2種類の整復法を組み合わせで考案し3症例に対して試みたので報告する。

整復法①：患者をベッドに仰臥位に、術者は椅子に座位、患者の右患側へ右肩関節外転位80～90°で右上腕、前腕を回外させる。術者は右手で患者の右手関節部を把持し、左手で患者前腕部を把握する。術者右足足底にて患者の右肩甲骨外側縁をしっかりと固定し患者が動かないようにする。肩関節外転位80～90°を保持しながらゆっくりと愛護的に8秒間の持続的末梢牽引を2回繰り返す。この時必ず術者の右足足底で患者右肩甲骨の固定と上腕、前腕回外位を保持する事が重要である。<図2>



図2

整復法②：患者をベッドに座位とし術者は患者の正面に立つ。患者に胸を張らせ右肩関節軽度外旋位、右上腕、前腕回外肢位とする。正面より患者右前胸部と術者右前胸部をしっかりとあてる。この際患者、術者の胸部の間にはタオルを挟む。術者は右手を患者右肩甲骨へ回しその右手は患者の背部から腋窩に入れる、左手で患者の回外された肘関節又は前腕部を把握、右手で患者の右肘関節又は右前腕部を把握している左手関節を握り固定する。術者は患者が動かないよう術者の前胸部と脇、上腕部でしっかりと挟み固定し、そのまま下方へ愛護的に8秒間の持続的末梢牽引を2回繰り返す。＜図3＞



図3

【超音波観察動画】

超音波観察装置を使用し、外上方走査により整復時の右肩腱板長軸画像動画の描出を行う。＜図4、動画＞

【日常生活指導】

仰臥位での就寝は患肢上腕から肘関節の下に厚手のタオルを敷き、腹部にもタオルを乗せその上に前腕を乗せる安静肢位での就寝指導を行い、側臥位での就寝は患肢をロール状にした毛布や大きめのクッション等を抱えるように指導する。入浴は毎日行い入浴中に肩関節の可動な限りでの自動運動を指導する。肩関節での疼痛が出現する無理な挙上運動や外転、外旋運動は症状を増悪させる為、患者には焦らず控えるように指導する。

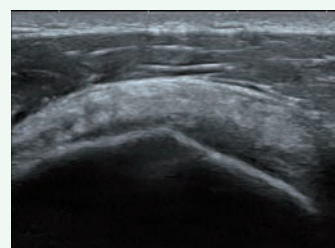


図4

【結果】

対象①：50代女性、受傷の翌日に来院し12日間続けて通院する。施術と共に肩関節の疼痛は消失し肩関節の挙上、外転、外旋時の運動痛及び可動域制限も改善し日常生活には支障が無くなり施術は終了する。

対象②：40代女性、受傷より10日間経過した後に来院時より2ヶ月間、週3回来院する。肩関節の夜間痛と疼痛は消失し肩関節の挙上、外転、外旋の運動痛及び可動域制限も改善し日常生活にも支障はなく施術は終了する。

対象③：20代男性、初検日に診られた患部の症状は明らかに軽減され、翌日も来院し疼痛、可動域制限が消失した為施術は終了する。

【考察】

本症においては受傷してから期間を置かずに直ちに有効的な整復法を施すことにより症状改善する結果となった。

整復法①、②を来院時に施術し肩峰下で起こしているインピンジメント（衝突）を和らげ、患者の早期症状改善へと繋がった。しかし受傷後からの期間が経過すれば症状改善に期間がかかる結果にもなった。本症では患部疼痛が日常生活や社会活動に大きく影響し制限することが多く、比較的に早期の施術を行う事が重要である事もわかった。また肩腱板断裂や石灰化沈着がある場合は速やかに医科での診察を勧める事も忘れてはならない。

【まとめ】

近年、本症で柔道整復師施術所に来院する患者は増加傾向に有る。それらの全てを総称し肩関節周囲炎や慢性疾患等と判断するのではなく徒手検査や超音波観察装置の使用により正しく鑑別することで柔道整復師が適応の有無を判断することが重要である。柔道整復術は古来より日本国に継承される日本伝統療術である。現代の日本国においても柔道整復術や整復法を活かし、柔整エビデンスの確立に今後も協力していきたいと考える。

【使用機器】

1) 超音波画像装置：GE healthcare LOGIQ V5 Expert, Cannon Medical Systems Viamosu 7

【参考文献】

- 1) 標準整形外科学 第9版 総編集 医学書院 鳥巢岳彦 国分正一
編集 中村利孝 松野丈夫 内田淳正 2005年3月15日 第9版 第1刷 P371・372参考、引用。
- 2) 柔道整復学 理論編（改訂版4版）南江堂
社団法人 全国柔道整復学校協会 教科書委員会 編集 P348参考。

第5中足骨基底部裂離骨折における鑑別方法とテーピング固定の一考察 大分県 尾林 大生

I. はじめに

本論文はヘルシンキ宣言に則った研究であり、開示すべき利益相反関係に当たる企業等はない。

第5中足骨基底部裂離骨折は足部の骨折の中でも下駄骨折と呼ばれ整骨院でも多く見られる症例の1つである。第5中足骨基底部裂離骨折の転位間隔が3.2mm以内である場合は観血療法よりも保存療法行うことが一般的である。しかし、固定法でギプスを選択すると日常生活に支障をきたし、足底板を選択すると足関節内反時や歩行時に疼痛が増大することもある。また、骨癒合の遅延や疼痛の残存の施術に難渋することもある。今回独自で考案した鑑別方法とテーピング固定により、良い結果が得られたので若干の文献的考察を加えて報告する。

II. 目的 (図1)

足底板で痛みを訴えた症例において、鑑別方法とテーピング固定の有用性を調べる。JOAスコア（足部疾患治療成績判定基準）から疼痛、可動域（他動）、不安定性、歩行能力、筋力、日常生活動作を調査し骨折部の転位間隔を計測した。

III. 対象

1. 症 例 43歳の男性、石段を踏み外し右足関節を内反捻転し負傷した。

(図2) 6時間後の朝起きた際に腫脹と疼痛が著しく荷重歩行が困難となり跛行を呈し翌日来院した。

2. 初 見 第5中足骨基底部に限局性圧痛と内反痛を呈し、腫脹が足関節から尖足部に広がっていた。超音波観察装置で観察し骨折の疑いがあった。JOAスコアでは疼痛0点、可動域0点、不安定性0点、歩行能力0点で筋力2点、日常生活動作2点であった。

3. 徒手整復 (図3) 患者を腹臥位にさせ膝関節屈曲位で骨片を拇指で把持して足関節内転位から中間位に戻しながら骨片に直圧を加え整復。骨片の移動が触知された。

4. 固 定 (図4) 足底に綿花を敷き足底の大きさに切り抜いた低温可逆性プラスチックを約70℃の湯で軟化させ足底にあてて素早く包帯を巻く。そのまま立位で硬化するまで荷重を行わせることで足底アーチを作り、外固定を施した。

5. X線画像 (図5) 翌日にX線検査を医療機関に依頼し、第5中足骨基底部裂離骨折の診断を受け後療施術を行うこととなった。X線画像では第5中足骨基底部に2.1mm転位が認められた。「患者に施術の目的及び方法」について説明を行い、経過観察の結果を発表することに同意を得た。

IV. 方法

1. 電 法 (図6) 来院時から3日間は二次的低酸素障害を防ぐため、アイスマッサージを10分間行った。6日後より血流改善のため患部に温電法を10分間行った。

2. 電療法 (図7) 高周波を骨折部にパッドで10分間行い、マイクログラレント波を骨折部周囲に5分間行った。

3. 鑑別法 (図8) 足底板の固定での痛みの軽減が少なかった為、短腓骨筋腱の牽引による裂離骨折を疑った。そこで、独自で考案した鑑別方法を使った。患部を動かさないように固定し、踵骨を動かし足関節のみを内反させることで短腓骨筋腱のみ伸張させ第5中足骨基底部に痛みが出現するのかを観察したところ疼痛が基底部に出現した為、短腓骨筋腱の牽引による裂離骨折と判断した。

4. 固定法 (図9) 短腓骨筋腱の牽引を抑えるために独自で考えたテーピング固定に切り替えた。



図1



図2



図3



図4



図5



図6



図7



図8

1. アンダーラップを巻く。
2. 下腿部とMP関節に掛からない様に足尖部にアンカーを巻く。
3. 中足骨と骨片の動揺を制限するため、足尖部の底面より中足骨を持ち上げるように下腿部のアンカーまで引き上げ貼る。
4. 足関節を外反位に固定する為、短腓骨筋が緩むように外反外力をかけスターアップを行う。
5. 骨片を中足骨に引き付けるため、踵部底面から骨片に圧力をかけるように足尖部のアンカーまで骨片を抑えるように引き上げて貼る。〈図10〉
6. 更に固定を補強するため、スターアップとホースシューを行う。
7. 圧迫力を加えるため、伸縮テープでサーキュラーとフィギアーエイトを施す。



図9



図10

V. 結果 〈図11〉

今回は転位間隔が2.1mmの症例であった。JOAスコアでは疼痛20点、可動域10点、不安定性10点、歩行能力10点、筋力4.8点、日常生活動作10点、固定期間は4週間あった。

X線では0.5mmの転位は残ったものの6週で骨癒合は完全なものとなった。

VI. 考察

掛川氏の報告によると「短腓骨筋腱が第5中足骨近位部に停止しているものは65%であるために、足底腱膜外側束（PAL）の付着部に生じる牽引力と前足部の内転・回外による捻じれの力が加わる中足骨の支点部に剪断力が生じ骨折している」（掛川、2013、p59）と結論付けていて、短腓骨筋腱の牽引力のみで生じる裂離骨折であることを否定している。

また、川崎らも「転位が踵骨に対して外側に転位することなどから第5中足骨基底部分骨折は短腓骨筋腱ではなく、足底のみに存在する筋か靱帯のどちらかが作用している」（川崎、2003、p1-4）と結論付けている。

その為、足関節の固定を必要としない足底板が主流になったが、今回の様に短腓骨筋腱の牽引により発症するものもあり、足底板の固定だけでは患部の安静は保てないという結果となった。

今回は本鑑別法にて短腓骨筋腱の牽引によるものと判断でき短腓骨筋腱を制限するテーピング固定に替えることで、歩行不能であったが歩行可能となった。経過においても「第5中足骨基底部分裂離骨折の固定期間の結果は転位間隔が0.3~1.9mmのものでは、疼痛20点、可動域 9.8 ± 0.7 点、不安定性10点、歩行能力10点、筋力 4.6 ± 0.9 点、日常生活動作10点」（川崎、2003、p1-4）であり、平均固定期間は4週間とされている。よって経過においてもテーピング固定の有用性が証明された。これから症例数を増やし更なる追証をしていきたいと考えている。

画像観察の技術が進み傷病の判断に確実性が増えてきたが、今回の様に徒手検査でなければ判断できない場面や災害ボランティアの現場では柔道整復師の日ごろの徒手検査と柔道整復術が重要になってくると考えられる。その為にも研鑽と追及をこれからも継続していきたいと思っている。

VII. まとめ

1. 第5中足骨基底部分裂離骨折には短腓骨筋腱牽引由来と足底腱膜外側束の剪断力由来の2種類の骨折が存在する為、鑑別が必要であり本鑑別法が有用である。
2. 短腓骨筋腱の牽引により生じた第5中足骨基底部分裂離骨折にテーピング固定は有用であった。

協力医療機関

医療法人社団仁泉会畑病院 本庄浩医師

使用機器

超音波観察装置：キャノンメディカルシステムズViamosu 7

低温可逆性プラスチック：竹虎社製ソフラフィックスサーモ

アイスマッサージ：鈴木医療器製局所冷却ポイントゴールド

高周波：テクノリンク社製スーパーテクトロン

マイクロカレント波：一光化学社製アスピン

参考文献

- 1) 川崎一郎、樽本修和、瀬田良之、及川拓郎、阿部結果里、他。第5中足骨基部裂離骨折における固定に関する一考察 Health and Behavior Sciences 2 (2)、2003、1-4
- 2) 日本整形外科学会（1991）足部疾患治療成績判定基準、日整会誌、65、679-681
- 3) 小川貴司、荒木誠一、坂爪慶、中川仁、古東司朗（古東整形外科）第5中足骨基底部分骨折における治療法の検討 柔道整復接骨医学会、2001、第9巻4号、261
- 4) 掛川晃 第5中足骨基底部分骨折に関する解剖学的考察 柔道整復接骨医学、2013、第22回一般発表、59、<http://www.i-product.biz/jsjt/doc/pdf/SHOROKU-PDF/S22/S22-102.PDF>, (accessed 2022-01-08)
- 5) 高橋達徳、久米信好、渡部憲史、林雄祐（久米鍼灸整骨院、東京有明医療大学）、第5中足骨基底部分草野分類3型に対し高周波治療を行った1症例 柔道整復接骨医学、2014、第22巻4号、135-139



図11

第71回別府大分毎日マラソン救護協力事業

報告者 中津市 江崎 仁介

令和5年2月5日、第71回別府大分毎日マラソン大会が開催された。昨年の70回大会では新型コロナウイルス感染症予防の為、縮小開催であったが本年は市民ランナーも参加し約4000名の参加となった。本会よりメディカルスタッフとして10名の柔道整復師が派遣され、医接連携し、また看護師を志す学生と共に協力しランナーの救護を行った。本会では今大会に参加するのは3度目となったが、経験の蓄積もあり、以前の反省を踏まえてゴール後にランナーに歩いてもらうことにより筋の過緊張を軽減し、負傷者の数を減らすことに成功した。また医務室も増設され、受け入れ態勢も整っていた。大会終了後、医療スタッフより本会の対応にお褒めの言葉を頂き柔道整復師への期待が大きくなっていることを感じた。国際規模の大会にて我々柔道整復師が期待以上の役割を果たすことができたのは救護参加者に事前研修会を行うことができたことによると思う。この場を借りて研修会を行って頂いた加藤・尾林理事、また参加して頂いた先生方全員にお礼を申し上げます。



参加者



森 一馬 会員



加藤 豪 理事、星野 誠二 会員



救護室前の準備をする梅崎 孝次 会員



ゴール地点救護

第31回日整全国少年柔道大会・少年柔道形競技会

令和4年11月20日(日)講道館にて、第31回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会・第12回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道形競技会・第3回全国柔道整復師高段者大会が開催された。少年柔道大会では、大分県チームがベスト8に勝ち上がり、見事な成績に敢闘賞が贈られた。形競技会では残念ながら僅差で決勝に進めなかった。終息の見えないコロナ禍での開催であったが、参加者の人数制限、マスク着用・手指の消毒・換気・会場のアルコール消毒などのコロナ対策をしながらの大会であった。関係各位並びに参加していただいたご父兄にお礼申し上げます。

大分県チーム

少年柔道大会 監督：森 一馬 選手：伊崎 稜 吉良幸哉 長谷川楓弥 永元聖矢 中西惟稀
形競技会 監督：安東鉄男 選手：小坂知寛 羽田野琴美



少年柔道大会出場選手
祝5位 敢闘賞



形競技会出場選手



大会風景

“夢”道場だより



大分県杵築市 森道場 道場主 森 政彦

森道場は平成23年杵築市に道場を構え、森 政彦先生は道場主として12年間の柔道指導と青少年健全育成に携わられています。週3回の稽古を行っておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大によりこの3年間は思っ

たような道場活動は行えていません。また少年柔道に関しましては柔道大会の縮小や大会の中止などが相次ぎ道場生もモチベーションを保つのが大変だった事だと思います。

そんな中(公社)日本柔道整復師会主催の文部科学大臣杯争奪少年柔道大会が行われているのは非常に心強く、森道場訓『執念』にあるように最後まで諦めず、指導者、保護者、道場生と話し合い今やれる事をやろうと活動しています。

また指導者も嘉納 治五郎師範の言葉『尽己俟成』にあるように苦難や困難があったとしても私達がしっかり耐え堪え、そして柔道を通じて社会に夢や希望を抱き活躍する人材が育成できるように励んでいます。

令和4年12月年末には道場生憧れの日本柔道73kg級・リオデジャネイロオリンピック・東京オリンピック2020連覇・金メダリスト大野 将平選手も来訪してくださり道場生と稽古そして講話をしていただき大変な励みになった事だと思います。その時、道場生が輝くまなざしで大野 将平選手を見ていたのがとても印象的でした。

現在、道場卒業生が柔道整復師を志し、大分医学技術専門学校柔道整復師科に通う学生が1名、令和5年度より入学する学生が1名います。彼らが将来の地域少年柔道や大分県柔道整復師会の発展の為に活躍してくれると願っています。

柔道は『人間教育』・道場生の将来を見据えた指導を実践し柔道普及に貢献していきたいと考えております。

日出町 加藤 豪

大整会だより2022

— STAY DREAM —

由布市 野田 光広

ゴルフ場では、18ホールを半分に分け「インコース」と「アウトコース」という呼び方は、スコットランドのセントアンドリュースが由来といわれています。1番から9番まではクラブハウスから遠くなっていくレイアウトになっているためこれを「GOING OUT」と呼び、逆に10番から18番まではクラブハウスに戻ってくるため「COMING IN」と呼ぶようになりました。そこから1番から9番を「アウト」10番から18番までを「イン」と呼ぶ慣習ができました。日本のゴルフ場の場合、ハーフごとにクラブハウスに戻って来るため当てはまりませんが。

「本日はメンバーに恵まれまして、優勝できることが出来ました」

これは、よくコンペの表彰式の優勝スピーチで使われる常套句です。

ゴルフはメンタルが影響するスポーツですので、相手の気持ちを思いやれる人と回ると確かに少しスコアが良くなるような気がします。

本会も以前は、参加数も多く4、5組くらい出来たように思いますが、最近では、高齢化・コロナ禍等諸事情により退会や不参加が続き、助っ人を頼んでも3組がやっとで2組も珍しくありません。

多少ヘッポコショットでも、「ナイスショット！グッショット！」と言ってくれる、いい意味で誉め上手なメンバーばかりです。

歴史ある大整会に、興味のあるかた、運動不足のかた、新入会員のかたなど、ストレス解消のために是非ご入会下さい。



第84回 R4.3.21 別府扇山



第85回 R4.5.29 別府GC



第86回 R4.9.23 大分中央



第87回 R4.10.23 大分中央



第88回 R4.11.13 別府GC
(九プロOB会合同開催)

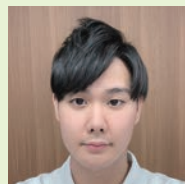


第89回 R4.12.13 別府GC

新入会員紹介

Run For Dream

- ①施術所名
- ②住所
- ③電話番号



なか しま ゆう すけ
中 島 悠 輔

- ①王子整骨院
- ②大分市王子町10-11
- ③097-533-8188



え ぎ き し ん す け
江 崎 仁 介

- ①江崎整骨院
- ②中津市中央町2丁目2番14号
- ③0979-24-6978



ふ く も と り ょ う た
福 本 亮 太

- ①福本整骨院
- ②別府市東荘園4丁目2組-A
- ③0977-23-1788



や ぐ ら た い き
矢 倉 大 樹

- ①いやしの樹整骨院
- ②別府市千代町9番1号
- ③0977-70-9520



ま る た し ょ う の す け
丸 田 捷之佑

- ①まる整骨院
- ②大分市中戸次6090-1 伸光ビル202
- ③097-574-9100

学生コラム

夢にむかって

大分医学技術専門学校
柔道整復科 3年

大瀬 幹太



私は6年間野球をしていました。その活動の中で、肩や肘を痛めたことが何度もあり、その度に整形外科の先生や柔道整復師の先生に治療をしていただきました。競技から少し離れた時に、私も怪我をした選手の競技復帰までをサポートできる仕事がしたいと思うようになり、柔道整復師を目指しました。

専門学校での私の3年間は、病気と闘う毎日でした。私は入学してすぐに脳の病気が見つかりました。日常生活において、普通に呼吸をすることが難しく、定期的に吃逆の発作が起こるようになりました。また、激しい運動には制限がかかり、柔道の授業は3年間見学でした。苦しさやしんどさから、何度も夢を諦めようとしていましたが、私は前向きに病気と向き合う努力をしました。病気が見つかった時は、「なんで自分が」と責めていましたが、次第に病気を受け入れるようになりました。怖かった手術も勇気をもって受け、無事成功し、その後のリハビリも一生懸命取り組みました。入院等で遅れてしまった勉強も、少しずつ追いつこうと自力で進めました。周り比べて1人でできることが少なかった私ですが、この病気と向き合い、乗り越えた経験は、何よりも大きな財産となりました。

私が病気を乗り越えられたのは、家族や学校の先生方、同じ目標を持った仲間がいたからです。この3年間で多くの方に支えられました。感謝の気持ちを忘れず、1日1日を全力で過ごしていきたいと思っています。

私達3年生は、3月の国家試験に向けて勉強に励んでいます。しっかり合格できるように準備をし、笑顔で卒業できるように頑張ります。そして、理想の柔道整復師を目指し、日々精進してまいります。



公益社団法人 大分県柔道整復師会

令和5年3月 発行



〒870-0921

大分県大分市萩原4-8-58 大分県整骨会館

TEL 097-503-3334 FAX 097-503-3338

<http://www.seikotsu-oita.jp/>

発行者 江崎 博明

印刷 株式会社インタープリンツ

TEL 097-582-1122

【整骨“夢”おおいたは平成22年創刊号より最新号までホームページにて閲覧できます】

編集後記

まずもって、整骨“夢”おおいた14号作成に尽力いただいた会長はじめとする役員の皆様及び会員の皆様本当にありがとうございました。そして、いつも陰ながら大変な仕事量を熟している稲葉事務局長及び事務局の皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。

さて、2022年も業界にとって大きな事件や変革の時期であったことは言うまでもございません。まだまだ、柔整業界も禍福は糾える縄の如し苦は楽の種と捉える時期でございます。しかし、ここで今までの頑張りを見舞にするわけにはいきません。いまこそ、柔整業界が一致団結し襟を正し世の為人の為に行動し、多くの人々の信用を勝ち取っていかねばなりません。その為には、正しい情報を自分から収集し正しい行動を自分から起こしていかなければなりません。世の中には、不誠実な情報が蜜の香りを出して私たちを狙っています。その時に立ち返らねばなりません何のために柔道整復師の道に進んだのかということに、すべての正しい情報は日整から発信され本会にて皆様にお送りしています。ですから、皆様はそれをしっかり受け取っていただき行動に移していただきたいと切に願っています。

アフターコロナにより電子化による電子請求やオンライン請求確認が進んでいくとともに、療養費の改革も目指していくことになるでしょう。その歩みを広報部としてしっかり皆様にお届けできるように精進していく所存でございます。これからの、柔整業界、地域医療の為に自他共栄してまいりましょう。

(広報部長 尾林 大生)

《表紙の解説》

今回も表紙は1年間のダイジェストとして写真で振り返りました。

公益社団法人
大分県柔道整復師会
会員施術所 (169箇所)

※令和4年12月31日現在

中津市(8)

整骨・接骨院名	電話番号
あおば整骨院	0979-64-6074
いき整骨院	0979-53-9517
江崎整骨院	0979-24-6978
奥田整骨院	0979-22-1937
さやもと整骨院	0979-77-5899
整骨院たいよう	0979-64-7880
東洋療法整骨院	0979-24-3291
なかつ整骨院	0979-53-9242

宇佐市(9)

整骨・接骨院名	電話番号
安東整骨院	0978-33-3770
いもと鍼灸整骨院	0978-32-5581
宇佐整骨院	0978-33-1961
えきすい鍼灸整骨院	0978-38-7323
さとう整骨院	0978-37-2872
ながさお整骨院	0978-44-1337
名倉堂長岡整骨院	0978-38-5866
南整骨院	0978-38-0446
吉成整骨院	0978-33-3301

日田市(9)

整骨・接骨院名	電話番号
いけなが整骨院	0973-28-5716
いわき整骨院	0973-28-6900
きよた整骨院	0973-24-7232
たかはし整骨院	0973-22-9898
西邑整骨院	0973-22-4345
日田やどり木整骨院	0973-30-6465
ひのくま中央整骨院	0973-22-2013
星の花整骨院	0973-25-1800
森山整骨院	0973-22-1151

玖珠町(1)

整骨・接骨院名	電話番号
くす整骨院	0973-77-2522

竹田市(3)

整骨・接骨院名	電話番号
いりえ整骨院	0974-64-4300
宇都宮整骨院	0974-63-0217
千房整骨院	0974-62-2110

豊後大野市(2)

整骨・接骨院名	電話番号
杉田整骨院	0974-22-6987
森 整骨院	0974-22-5123

豊後高田市(3)

整骨・接骨院名	電話番号
さかい整骨院	0978-24-3995
さとみ整骨院	0978-22-3523
たかだ整骨院	0978-22-1710

杵築市(4)

整骨・接骨院名	電話番号
江藤接骨院	0978-63-2051
住吉整骨院	0978-62-3164
田辺整骨院	0978-63-2377
森整骨院	0978-62-5341

日出町(3)

整骨・接骨院名	電話番号
えとう整骨院	0977-72-3011
かとう整骨院	0977-75-9655
河野整骨院	0977-72-2319

大分市

整骨・接骨院名	電話番号	整骨・接骨院名	電話番号
調和整骨院 南大分	097-546-4970	あおき整骨院	097-578-8424
つめくさ整骨院	080-4698-2898	あけの整骨院	097-558-2216
長野整骨院	097-546-3930	あべ整骨院	097-545-6459
中村整骨院	097-567-5255	安部整骨院	097-538-0369
中村整骨院	097-523-0230	いまごころ整骨院	097-558-5885
長浜みらい整骨院	097-538-3567	飯田整骨院	097-543-5173
なごみ整骨院	097-574-5421	今井慶整骨院	097-532-0686
なのはな鍼灸整骨院	097-552-9699	上野の森整骨院	097-544-6070
なみつぎ鍼灸整骨院	097-578-7300	うえもと整骨院	097-576-8587
のぞみ整骨院	097-574-9915	王子整骨院	097-533-8188
野田接骨院	097-567-5680	大分いきいき整骨院	097-500-7058
白整骨院	097-597-1125	大分ごとう整骨院	097-535-0600
狭間整骨院	097-592-1713	大分整骨院	097-535-0201
Hanaはりきゅう整骨院	097-558-8911	おおざい整骨院	097-592-5050
はまなか整骨院	097-507-6952	おおみち整骨院	097-573-6446
判田整骨院	097-511-8963	かえて整骨院	097-592-5435
ひだまり整骨院	097-547-9728	春日浦整骨院	097-533-2777
ひびの整骨院	097-576-8107	かたしま整骨院	097-578-7121
ひらた整骨院	097-507-2104	活 整骨院	097-593-1212
へつぎ整骨院	097-597-5722	活整骨院 大分院	097-532-5800
堀接骨院	097-575-2356	国広整骨院	097-541-4122
まる整骨院	097-574-9100	くらしの接骨院	097-507-6889
みんなの鍼灸整骨院	097-574-5942	健笑堂かく鍼灸接骨院	097-549-1010
むなかた整骨院	097-542-7055	健笑堂スポーツ大分整骨院	070-5480-0259
ゆきまる鍼灸整骨院	097-574-9333	健笑堂接骨院	097-522-4922
ゆふらぎ接骨院	097-537-2531	健笑堂はりきゅう整骨院	097-574-8252
よつば整骨院	097-529-7922	ココロ整骨院	097-574-6668
若草整骨院	097-574-7755	坂本接骨院	097-544-3627
わさだ甲斐整骨院	097-541-2119	ささき整骨院	097-547-9877
		三光整骨院	097-578-7735
		しおい整骨院	097-542-5333
		重石整骨院	097-551-0399
		清水整骨院	097-547-8333
		首藤整骨院	097-544-2866
		首藤整骨院	097-567-7112
		鍼灸整骨院Yutaka	097-573-6661
		杉田整骨院	097-500-9137
		すぎた整骨院	097-510-5340
		整骨院 てあてん	097-560-2277
		たきぐち整骨院	097-578-9371

由布市(6)

整骨・接骨院名	電話番号
阿部整骨院	097-582-0881
えとう鍼灸接骨院	097-583-5570
おきた整骨院	097-583-5430
杉田整骨院	0977-84-2803
野田整骨院	097-583-0515
狭間整骨院	097-583-4970

国東市(3)

整骨・接骨院名	電話番号
加藤整骨院	0978-72-4298
さこの整骨院	0978-67-0019
やすまつ整骨院	0978-72-4266

別府市(34)

整骨・接骨院名	電話番号
あべしょう整骨院	0977-26-3518
あんどう整骨院	0977-75-9777
いやしの樹整骨院	0977-70-9520
衛藤整骨院	0977-67-2920
尾林整骨院	0977-27-3150
十八番接骨院	0977-26-0020
かがやき整骨院	0977-27-5112
清田整骨院	0977-25-6222
くどう鍼灸接骨院	0977-24-3218
クローバー整骨院あさひ	0977-75-9671
クローバー整骨院かわの	0977-21-7799
こんどう整骨院	0977-24-9111
末広整骨院	0977-24-9430
杉田整骨院	0977-67-3663
接骨院大別府清水	0977-23-7107
竹野整骨院	0977-66-5161
帯刀接骨院	0977-21-8951
たんぼぼ整骨院	0977-67-3040
土谷接骨院	0977-21-6452
つねまつ整骨院	0977-25-7675
中島整骨院	0977-85-8300
仲町整骨院	0977-66-3933
西整骨院	0977-22-0743
浜脇整骨院	0977-22-7856
にしむらはりきゅう整骨院	0977-22-6347
はなだ整骨院	0977-23-5737
福本整骨院	0977-23-1788
ふじや整骨院	0977-22-6506
別府つるみ整骨院	0977-26-2380
裕大整骨院	0977-26-1275
山内整骨院	0977-25-5580
渡辺整骨院	0977-67-4275
渡辺整骨院	0977-67-8538
わたなべ整骨院	0977-85-8528

臼杵市(4)

整骨・接骨院名	電話番号
安東整骨院	0974-32-3282
今村鍼灸整骨院	0972-63-3350
うすき八町整骨院	0972-62-5525
三愛鍼灸整骨院	0974-32-7353

津久見市(2)

整骨・接骨院名	電話番号
堅田整骨院	0972-82-8763
つくみな倉整骨院	0972-83-5656

佐伯市(9)

整骨・接骨院名	電話番号
鎌田整骨院	0972-22-0684
菅整骨院	0972-27-6384
くにみ整骨院	0972-22-5563
さいき名倉整骨院	0972-24-1617
とがむれ整骨院	0972-24-0850
野田整骨院	0972-23-6834
藤本整骨院	0972-42-1275
水沼整骨院	0972-24-8011
やよい整骨院	0972-46-1753